

心の豊かさ物の豊かさ

近年の新しい価値観として、『三脱』があります。

一つは、「暮らしの脱所有化」、二つ目は、「幸せの脱物質化」です。

これまでは、「モノ」を買うこと、「モノ」を持つことなど、物理的な「モノ」が幸せの源泉だと信じられていたといえるでしょう。

だから、「ブランド」や「ショッピング」などが幸せにつながると思われていたのです。

もちろん、今でもそういう価値観を抱いている人もいますが、しかし、そういった「モノ」よりも、「人とのつながり」や「自然とのふれあい」などに幸せを感じる人が増えているのが近年の特徴ではないかと思っています。

物が豊かになったからこそ、心の豊かさを求めるようになってきた。これは、ごく自然な欲求の流れです。

人間の欲の移り変わりは、生理的欲求 → 安全欲求 → 帰属欲求 → 認知欲求 → 自己実現欲求と変化すると心理学者マズローは言っています。

更に、物質的な欲が満たされた次に来る欲として、他己実現欲求(人様の為に尽くす事が自分の最大の喜び)を求めるように人間創造の時から我々に仕込まれていると175年も前から神様のお言葉として聞いています。

心の豊かさとは、ひとこと言えば、尽くす喜びを味わうことです。どうか、お一人様もこの欲求の段階に進んでいただけるよう助け合ってまいりましょう。